

自ら学ぶ教職員 活動報告書

グループ名 関商工ICT研究会

テーマ 関商工teacher's 一步先行くGoogle for Education を活用した授業の研究

取組のポイント・成果

取組の内容とポイント

○Google 認定トレーナーによる「Google for Education 活用集中セミナー」参加

9月12日(土)・13日(日)

参加対象者 関商工ICT研究会の選抜メンバー

学校でGoogle for Educationの活用を推進する教員が、Google for Educationについての知識を深め、授業や校務でG Suite for Educationを活用できるための操作や活用方法に研修しスキルアップすることができた。

○先進校ICT公開授業参観 岐阜聖徳学園高等学校 11月3日(火・祝)

参加対象者 関商工ICT研究会の選抜メンバー

公開授業や情報交換交流会に参加した。授業におけるICT機器の活用事例を収集することで、本校の導入と実践をスムーズに行うための情報収集をすることができた。

○職員研修会 11月17日(火)

参加対象者 全職員 講師 関商工ICT研究会メンバー

「Google 教育者認定資格」セミナー参加教員から、簡単なGoogle for Educationの利用方法の解説と活用実習と先進校ICT公開授業参観の報告を行った。今後導入されるICT機器の活用イメージを共有することができた。



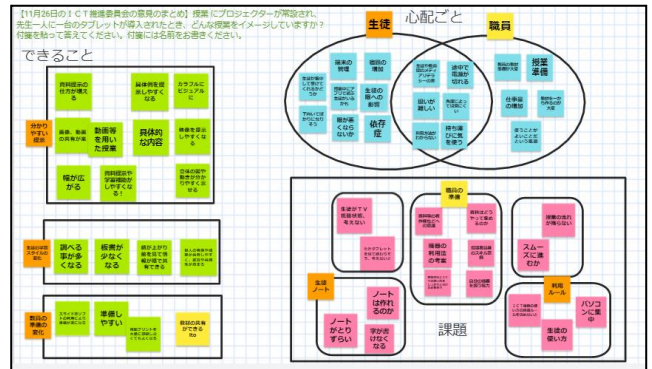
Google for Education 演習

○導入されるICT機器活用意見交換 11月26日(木)

参加対象者 関商工ICT研究会メンバー

全員これから導入されるICT機器について説明があり、「授業にプロジェクターが常設され、先生一人に一台のタブレットが導入されたとき、どんな授業をイメージしていますか?」をテーマに、「できること」「心配なこと」「課題」について付箋を貼って情報交換を行った。

イメージを共有でき、ここで明らかになった、課題や不安に対応できるように準備を進めることを導入計画に組み込むこととした。



情報交換をまとめた付箋

○ICT実践交流会 12月22日(火)

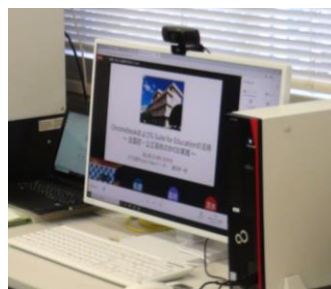
参加対象者 関商工ICT研究会メンバー全員

先進校岡山県立林野高等学校と、Web会議システムで接続し、先進的なICT機器を活用した学習の実践例を紹介してもらい、本校が導入時の諸課題について情報交換を行った。

導入・運用の参考となり、導入時のスムーズで効果的な活用のイメージと対応策を知ることができた。



意見交換の様子



Web会議システムを利用して
相手校の講師からの説明

○ドリル教材ソフトの活用研究 1月12日(火)

参加対象者 関商工ICT研究会メンバー全員 講師

ドリル教材ソフトとはどんなものかの概要を知り、本校で活用へ方向性や可能性を検討した。操作体験や教材内容を確認し、本校で導入するとしたらどう進めて、どう活用していくかなど検討をした。



講師による説明



実技演習の様子

○Google for Education 活用研修会 1月25日(月)

参加対象者 関商工ICT研究会メンバー全員 講師

G Suite for Education を活用した、校務の情報化・授業での活用を体感し、今後の業務に活用し他の教員に広めることを目的に開催した。

Google for Education 認定講師より、校務の情報化の事例や他校での活用事例紹介など知ることができた。本校の校務で活用できるところを検討し実践していきたい。



今後の課題

※研究の課題や今後の方向性や、還元の方法等について記入してください。

【研究課題】

- 1 今年度活動を始めたばかりで思うようには、先生が多くの校務もあり時間を調整することが難しく進められなかった。今後、校務分掌等に位置付けていく必要があるかを検討するべきではないか。
- 2 県立高校に遅れてタブレットPC・プロジェクターなど環境整備がやっと本年度末になって整いスタートラインついたところで、教員全体でどうやって利用していくか不安の方が大きい。今後、職員室などで教員同士が気軽に教え合う雰囲気づくりをしていきたい。



タブレットPC利用オリエンテーション



英語プレゼンテーション学習

- 3 新学習指導要領に対応するため、生徒が主体的に学習する仕組みづくりを行い、教員同士で授業改善を行うことで、探究学習、協働学習や個別学習にICTを活用できるようにする。



協働学習での活用の様子

【今後の方向性と還元方法】

関商工ICT研究会を中心に研究を続け、ICT機器の活用のリーダーとして研究と実践をおこなった。このことで得られた知見を全職員に対して、職員研修会の開催や公開・研究授業などの取り組み来年度以降計画していきたい。

今後、ICT機器の活用を推進し、新学習指導要領に対応できるように研究・実践を深め、生徒が主体的に学習する仕組みづくりを実践し、教員同士で授業改善を行っていきたい。